

クリニカルパスウェイ
婦人科・良性腫瘍・腹式手術 を受ける患者さんへ

患者番号 @PATIENTID 患者氏名 @PATIENTNAME

2022年 8月作成
東京慈恵会医科大学附属第三病院

	入院前	入院日(手術前日)	手術当日	術後1日目	術後2日目	退院日	退院後の生活
日時	月 日	月 日	月 日 時頃	月 日	月 日	月 日	月 日
目標	手術が安全に行えるように準備をする		手術を安全に受けられる	痛みのコントロールを行い早期離床を目指す	合併症に気をつけながら活動を広げていく	退院できる	受診の目安が分かる
食事	☐ 生もの、貝類を避けましょう	☐ 朝食・昼食は通常通り摂取可 ☐ 20時以降は絶食です *経口補水液(アクアサポート・アルジネットウォーター)またはミネラルウォーターは手術予定時間の2時間前まで飲水可能です	☐ 経口補水液またはミネラルウォーターの摂取終了後からは絶飲食です	☐ 腹部の状態から日中より水分摂取が開始します ☐ 排ガスが出たら流動食から食事がはじまります	☐ 腹部の状況に応じて普通の食事に戻していきます 		
活動	☐ 制限はありません	☐ 自動車・自転車・バイクを運転してこないでください ☐ マニキュア・ジェルネイル・アクセサリー等は外して頂きます ☐ コンタクトレンズ・眼鏡・義歯を使用の方はケースをお持ち下さい	☐ 手術前に術衣に着替え、検査用ショーツ、弾性ストッキングを履きます ☐ 手術室に向かう前にトイレを済ませておきましょう ☐ 術後はベッド上で安静に過ごします ☐ 寝返りや、うがいなどは実施できます	☐ 離床を行います ☐ 術後、初めての活動は看護師が付き添い、起き上がりや歩行を一緒に行います	☐ 徐々に活動量を増やしましょう		
検査処置	☐ 術前検査があります(採血・尿検査・心電図・肺機能・レントゲン) ☐ 医師の診察があります ☐ 麻酔科の診察があります ☐ 血圧測定をします	☐ 採血があります 	☐ 手術前、尿量の計測を開始します ☐ 術後は血圧・体温・脈拍などの測定や観察をこまめに行います ☐ 尿管が挿入されます ☐ 必要に応じて酸素投与がされます	☐ 採血があります ☐ 歩けるようになったら尿管が抜けます ☐ 尿量の計測を再開します 	☐ 身体の回復状況に応じて、術後4日目以降に抜鉤が必要な場合は行います。		
薬	☐ 普段飲んでいる薬の確認をします	☐ 普段飲んでいる薬をお持ちください 薬剤師が確認します ☐ 眠前21時に下剤を内服します	☐ 点滴が始まります ☐ 内服はできません ☐ 背中から痛み止めが持続的に投与されます 	☐ 点滴があります ☐ 内服は医師の指示に従って再開します ☐ 背中からの痛み止めの投与量を徐々に減らしていきます	☐ 痛み止めの点滴は、内服へ徐々に切り替えていきます ☐ 食事、水分の摂取状況に応じて点滴は徐々に終了します ☐ 背中からの痛み止めが終了または不要となった段階で、背中の痛み止めの管を抜きます		
清潔	☐ 入浴してください 	☐ 入院後はシャワー浴ができます	☐ 入浴できません	☐ 入浴できません	☐ 身体の回復や傷の具合によって、シャワー浴を再開できます 		☐ 毎日シャワー浴で傷を洗浄しましょう ☐ 湯舟は次回外来まで控えましょう 
指導説明	☐ 医師より手術の説明があります ☐ 手術・輸血同意書に記名をお願いします ☐ 1階入退院受付にて入院手続きをします ☐ 手術中はご家族の方に病棟で待機していただきます(1名)ご都合がつかない場合は緊急時連絡先を明確にしてください	☐ 入院中の予定について看護師より説明があります ☐ 麻酔科医より麻酔のお話があります ☐ 麻酔同意書に記名をお願いします	☐ 手術終了直後に立ち合いのご家族に説明があります			☐ 退院後の外来診察予約をお渡しします ・退院後に発熱や出血・腹痛などの症状がある際は連絡受診してください ※平日日中は産婦人科外来、夜間休日は救急室に電話をしてください。 ・腹圧のかかる行動や自転車・激しい運動・旅行は避けてください ・次回外来診察までは性生活は避けてください 	